

長寿の湯が一時休業となる経緯について

この度、健康長寿センター内「長寿の湯」は令和6年度末で市の管理運営を終了し、令和7年4月から一時休業します。今回の決定に至る経緯は以下のとおりです。

○長寿の湯は、平成10年4月に健康長寿センターの開業と合わせて営業を開始した健康長寿センター内の入浴施設です。

開業年は約13万人の方に利用いただき、その後、平成30年の施設修繕による休館やコロナ禍により利用者が大きく減少した時期を除いて、毎年平均的に年間で約10万人の方（令和5年度は101,901人）が利用しています。

○令和5年3月に、計画的かつ効率的な行財政運営を推進するために市の全ての事務事業の棚卸が実施され、市有施設の在り方について見直しが行われました。

長寿の湯は、「民間の日帰り入浴施設があること、また、施設の老朽化が進み維持管理経費が高額になっていること」を理由に、廃止・縮小の方針で今後の在り方を検討することとなりました。

○同年7月11日から31日までの期間、長寿の湯の施設内において、紙媒体による利用者アンケートを実施し、269人からの回答を得ました。

また、7月に実施したアンケートでは施設利用者の意見を取得しましたが、施設を利用しない市民の意見も取得するため、11月16日から12月15日までの期間、市ホームページにおいてWEB媒体によるアンケートを実施し、567人からの回答を得ました。

アンケートの結果は別紙「アンケート結果」のとおりです。

○令和6年2月の本市議員全員協議会において、次のとおり検討結果を報告しました。

・アンケートや使用料の値上げに係るシミュレーション等から検討した結果、長寿の湯の管理運営等費用を賄うため料金値上げを行う場合、現実的ではない金額設定が必要となること、また、限られた市民への多額の財政負担を継続することは、偏った行政サービスの提供となり適当ではないこと等を理由に、本市の将来的な財政負担を軽減するため、令和6年度末で長寿の湯は市の管理運営を終了し、以降は民間活用等の方法を検討することとする。

○市の管理運営終了後の民間活用を検討するため、次の取組を行いました。

※取組はいずれも令和6年度のもの

・4月19日から6月12日：長寿の湯の民間活用等に向けたサウンディング型市場調査を実施

※調査の結果は、市ホームページ内「長寿の湯の民間活用等に向けたサウンディング型市場調査について」ページに掲載。

・11月1日：国土交通省関東ブロックサウンディングに参加

この他、サウンディング参加事業者とのヒアリングや、県内企業への事業説明によるヒアリングを継続的に実施しています。

○令和6年6月18日、西那須野自治会長連絡協議会から、次の書類を収受しました。

・健康長寿センター「長寿の湯」の市による管理運営の終了及び民間譲渡に対する反対署名1,743筆分

・要望書

・趣意書

○令和6年度的那須塩原市議会では、6月、9月、12月定例会議において、複数の質疑をいただき、市の対応を答弁いたしました。

議会	質疑の内容(抜粋)
6月	6月10日分(会派代表質問) ●長寿の湯の設置目的について。 ●現在に至るまでの収支状況について。 ●これまで行った収支改善対策について。 ●どのような検討の結果、本年度末で市の管理運営を終了することに至ったのか。 ●他の市営温泉施設の在り方との整合性について。 ●サウンディング型市場調査について。 ・サウンディング型市場調査とは。 ・実施の目的について。 ・調査結果の活用方法について。 ●今後のスケジュールについて 6月13日分(一般質問) ●市温泉施設の現状について。 ●市温泉施設を活用した健康づくりについて。 ●市温泉施設を活用したウェルネスツーリズムの推進について。 ●市温泉施設を活用したブランド化について。 ●市温泉施設の利用拡大など今後の方向について。 6月14日分(一般質問) ●市の管理運営を存続するべきと思うことから、市の考えを伺う。 ●長寿の湯の利用状況について ●長寿の湯における福祉向上について ●長寿の湯の民間譲渡等による利活用の考え方について

	<ul style="list-style-type: none"> ●長寿の湯の民間活用等に向けたサウンディング型市場調査について ●長寿の湯に対する市民ニーズの把握について ●公共施設等総合管理計画において検討の対象となっている入浴施設について ●長寿の湯は市営として存続すべきと考えるが市の所見は
9月	<p>9月17日分(一般質問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●公共施設をもっと魅力あるものにするための官民連携事業 PPP について、健康長寿センター(長寿の湯)について伺う
12月	<p>12月3日分(一般質問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●健康長寿センター長寿の湯のサウンディング調査の結果について ●健康長寿センター長寿の湯の検討内容について ●健康長寿センター長寿の湯の今後の運営について

※会議の内容は、市のホームページ「議会会議録」で確認できます。

※12月分は令和7年2月下旬を目途に掲載予定です。

○令和6年11月15日、本市議員全員協議会において、次のとおり報告しました。

- ・令和7年4月に長寿の湯のスペースで民間事業を開始することは難しいことから、入浴施設が休業となること。
- ・年内に、長寿の湯に関する説明会を実施すること。

○令和6年12月22日(日)、翌23日(月)に、次のとおり説明会を実施しました。

件名：長寿の湯の一時休業に係る説明会

場所：健康長寿センター1階集団検診室

参加者：22日/45名、23日/27名 計72名

※説明会資料や会議録は市ホームページ内「健康長寿センター」に掲載。